

(財) 京都市社会保険協会 平成20年度事業報告

各事業につきまして、当初計画どおり各項目の充実を図り、会員のご理解ご協力により、円滑な運営に効果をあげてまいりました。会費の収入につきまして、事業内容全般を紹介した「協会事業案内」のリーフレットを新しく作成し、未納会員に対して2回にわたり納入のお願いをいたしました。前年比91.08%、約500万円の減額となりました。平成10年度以降連続して前年を下回り、ますます厳しい状況となっております。新規適用事業所の納付割合の向上をはじめ、一層の工夫が求められています。

1. 会務について

次の会議の開催及び役員等の出席により事業活動の充実を図りました。

会 場	年 月 日	会 議 等 事 項	会 場
第118回 理事会・評議員会	平成20年3月14日	平成20年度事業計画及び収入・支出予算	リーガロイヤルホテル京都
第119回 理事会・評議員会	平成20年6月18日	平成19年度事業報告及び収入・支出決算	リーガロイヤルホテル京都
全社連・第151回総会	平成20年6月20日	全社連研修センター	全社連研修センター
全社連・関西地区事務担当者会議	平成20年7月22日	京都エミナス	京都エミナス
全社連・第152回総会	平成20年10月31日	全社連研修センター	全社連研修センター
全社連・理事セミナー	平成21年1月15日	全社連研修センター	全社連研修センター
全社連・第153回総会	平成21年3月18日	全社連研修センター	全社連研修センター

2. 一般事業について

- (1) 「社会保険きょうと」(毎月)及びその他の広報誌(随時)を発行し、関係制度内容と事務手続の要領並びに各事業の周知を図りました。
- (2) 「社会保険事務説明会(4回)」等、制度周知を目的とした説明会を開催しました。
また、3年目の「年金・医療・健康・生きがい」総合ライオンセミナーを4回開催し、208名の参加を得ました。
- (3) 高額医療費貸付事業及び出産費貸付事業の利用の促進に努めました。

- (3) 高額医療費貸付事業及び出産費貸付事業の利用の促進に努めました。
- | | | | |
|-----------|------|------|----------|
| 高額医療費貸付事業 | 貸付件数 | 473件 | 約4,000万円 |
| 出産費貸付事業 | 貸付件数 | 45件 | 約1,100万円 |
- (4) 健康づくりをはじめとしたチラシの作成、社会保険誌の配布等、事業主、被保険者等の利用促進に努めました。
- (5) 社会保険委員会、年金受給者協会の組織発展のため助成しました。

3. 体育事業について

計画通り次の事業を実施し、被保険者の方の心身の増強に寄与することができました。

開催種目	開催日	会場	
第40回健康保険京都地区ボウリング大会	平成21年2月22日	しょうざんボウル	12チーム、85名
第31回健康保険両丹地区ボウリング大会	平成21年3月1日	福知山サンケイボウル	4チーム、16名

4. 保健奨励施設事業について

下記の利用者に対して、利用料の一部を助成し、健康増進に努めました。

- (1) 冬季臨時保養所利用者助成 利用者 23名 (14名)
- (2) プール利用者助成 利用者 2,843名 (2,686名)

5. その他

- (1) 各会計の効率的効果的な運用に努めるとともに、各支部事業に対する助成、協力の推進に努めてきました。
- (2) 健康管理センター事業廃止に伴う精算剰余金を独立行政法人年金保健福祉施設整理機構に振込み精算を完了しました。